



SAKURA
KOZO



本社社屋(TSUYOKU認定第1号)

○本社所在地：札幌市北区北33条西2丁目
1-13 SAKURA VILLAGE

○事業概要：構造設計、耐震診断、
免震・制振・地震応答解析、
建築総コスト最適化、
構造コンサルティング

○常時使用する従業員：120人
(2024年5月期)

○現在の売上高：15億円（2024年5月期）

○法人番号：7430001031300

○Web：https://sakura-kozo.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
田中 真一

地震にこそ強い自信を

さくら構造は「MISSION:高耐震をあたりまえに」「VISION:日本の耐震技術を世界へ」「POLICY:構造設計者の価値向上」をMVP＝企業理念として掲げ、超高層・免制震技術を保有する構造設計事務所です。地震大国と言われる日本で誰もが安心して生きていけるように、日本の住まいを地震から守りつよい暮らしを作るために、経済性と耐震性を同時に実現する低価格・高耐震建築設計【TSUYOKU】の普及に取り組んでいます。さらに、これらの技術・取組が実現する安心・暮らしを世界に広めるとともに、それらを提案・実現する仲間＝構造設計技術者の価値向上を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高達成に向け、
・構造設計事業で国内シェアの拡大
・新工法、新鋼材の開発による更なる売上の拡大
・工事監理や鋼材・工法選定などによる付加的売上の拡大
・上記取り組みの海外展開・進出による売上の拡大
を目標とする。⇒詳細は自由記載欄へ！

課題

- ・低価格・高耐震建築設計をより高いレベルで実現するための新工法の開発
- ・新工法実現に必要な杭・柱・梁・建設部材などの新たな鋼材の研究・開発
- ・施主案件の獲得
- ・海外、特に台湾島やフィリピン諸島などのアジアの市場開拓

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工法の開発を推進するための人材の確保・育成
- ・鋼材の研究・開発、および開発パートナーの発掘と連携
- ・M & Aによる開発体制強化と国内市場拡大
- ・マーケティング部門・営業部門の強化
- ・海外企業との業務提携、資本提携などの連携実現
- ・海外拠点の立ち上げ

実施体制

- ・技術者育成スキームの構築
- ・技術開発部門の強化⇒20人体制
- ・国内マーケティング部門の設立
- ・国内営業部門の強化⇒10人体制
- ・M & A部門の設立と外部専門機関との連携強化
- ・海外連携部門の設立

売上高100億円実現に向けた具体的措置

- ・ 既存事業である**構造設計**事業において、国内のシェアを拡大することで、年率8%程度の成長を目指す。
- ・ 上記**構造設計**事業の成長率について、2029年からは、新工法、新鋼材等の開発により国内のシェア・マーケットを更に拡大することで、年率16%程度の成長を目指す。
- ・ 構造設計事業に付随する工事監理や鋼材・工法選定などの**付加事業**により、売上拡大を目指す。付加事業は2026年以降より年率40%程度の成長を目指す。
- ・ 上記取り組み内容を**海外展開**することで、更なる売上拡大を目指す。海外展開は2030年以降より年率60%程度の成長を目指す。

